

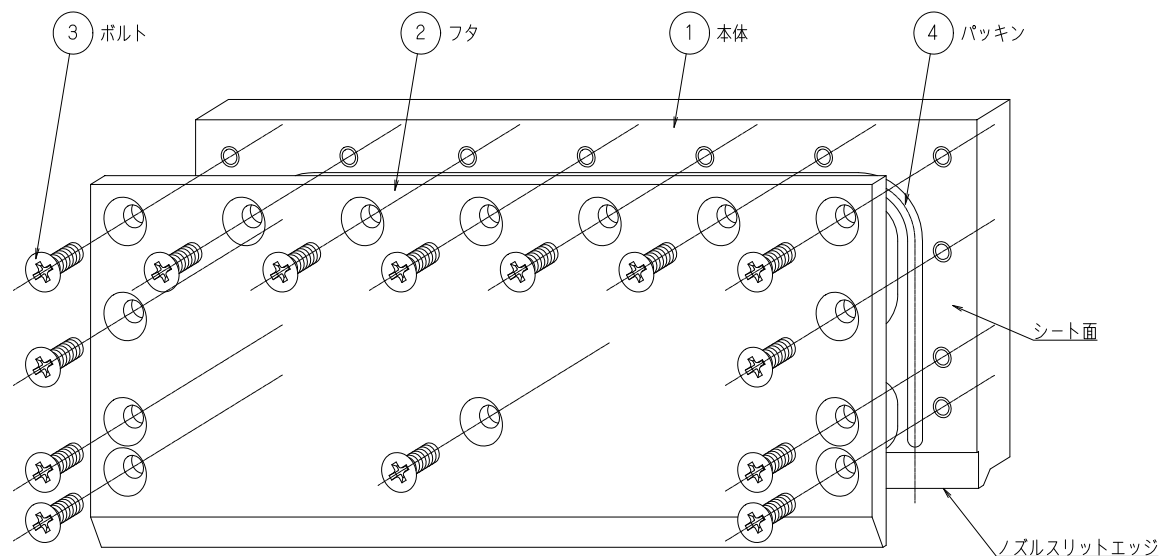
# ウォーターナイフノズル取扱説明書

## ウォーターナイフノズルの取り扱い注意

- ・ ウォーターナイフノズルの噴射口形状は、極薄スリット状になっていますので異物等がノズル内部に入らない様に注意して下さい。
- ・ ノズル取り付け前に配管内部の掃除を確実に行って下さい。
- ・ ノズルスリットエッジ部は、性能特性上重要部分ですので絶対に傷つけないで下さい。
- ・ 有害な傷や変形と異物等は噴射圧力分布に影響を与えます。
- ・ もし、ウォーターナイフノズル内部に異物等が詰まり内部洗浄の必要が生じた場合は次の手順により作業を行って下さい。

※ 分解と組み付け作業は、ウォーターナイフノズルを機器から取り外し清浄な作業台等の上で行い、作業を行う前に必要な工具などを準備して下さい。

ウォーターナイフノズル分解図



## 分解手順と注意

- ・ 分解作業は次の手順で簡単に行う事が出来ます。
- 1) ③ボルトの全数を1回転緩めます。
  - 2) 両端部各1本の③ボルトを残し、その他の全数を緩めて取り外します。
  - 3) ②フタがずり落ちないように支え、シート面やノズルスリットエッジ部を傷つけない様に注意して残り2本の③ボルトを取り外して下さい。
  - 4) ②フタが外れたら、④パッキンも取り外し、シート面やノズルスリットエッジ部を傷つけない様に注意して①本体②フタ③ボルト④パッキンの洗浄と有害な傷等の無い事を点検・確認して下さい。
  - 5) もし、各部品に有害な傷等がある場合は取り替えや修理が必要です。

## 組み付け手順と注意

・組み付け作業は次の手順で簡単に行う事が出来ます。

- 1)組み付け前にノズルスリットエッジ部に有害な傷や変形の無い事と、ノズル内部に異物等が付着していない事を確認して下さい。  
(④パッキンに有害な傷等があるとシート面の液漏れ原因となり、有害な傷や変形と異物等は噴射圧力分布に影響を与えます。)
- 2)①本体のパッキン溝部に④パッキンを装着して下さい。装着時に④パッキンを押さえ過ぎると伸びてパッキン溝に収まらなくなりますので注意して装着して下さい。
- 3)①本体と②フタのシート面を、シート面やノズルスリットエッジ部を傷つけない様に注意して重ね合わせます。
- 4)両端部各1箇所③ボルトねじ山長さの1/2程度をねじ込んで、②フタが位置ずれしない様にして下さい。
- 5)残りの箇所も同様に③ボルトをねじ込んで下さい。
- 6)①本体と②フタのノズルスリットエッジ部の端面を揃え、両端部と中心部の3箇所の③ボルトを②フタが動かない様に軽く締め付けて下さい。
- 7)中心部より左右方向に、③ボルトの締め付けトルク 10kgf・cm程度で順次均一に締め付けて下さい。
- 8)以上の組み付け作業でほぼ所定のノズルスリット寸法になりますが、隙間ゲージ等でスリット寸法の確認作業を行う場合、無理なゲージの差し込みを行うとノズルスリットエッジ部を傷つけることとなりますので注意して下さい。

備考：③ボルトを少し増し締めや緩めることでノズルスリット寸法を微小調整する事が出来ますが、締め過ぎや緩め過ぎるとボルトの折損や脱落の恐れがありますので十分に注意して下さい。

ウォーターナイフノズル組図

